

「お薬手帳」を活用しましょう

どんな症状に対して、何という名前の薬を、どのくらいの期間使ったのか？

その薬は問題なく使用できたのか？ 薬の効果はあったのか？

アレルギーや副作用、のみ合わせなどの問題はなかったのか？

・・・これまでに使った薬について、皆さんは正確に憶えていますか？

こんな経験をしたことはないですか？

- ◎ 「以前、いただいた頭痛薬が欲しかったのです。
薬の名前はわかりませんが、これではありません。」
- ◎ 「風邪薬でアレルギー症状がでたことがあります。
解熱剤？ 抗生物質？ よく憶えていません。」
- ◎ 「同じ薬を入院中からのんでいます。あれっ？ この薬じゃないな・・・」
- ◎ 「別の病院でも薬をもらっています。血圧の薬です。白くて小さな錠剤です。」
- ◎ 「あっ、この薬！ そういえば以前にも同じ症状でこの薬をもらったけど
のむと便秘したことを思い出しました。」



薬を**有効かつ安全に使用する**ためには、皆さんが過去に使った薬や現在使用中の薬についての情報（**薬の名前、効果・副作用の有無**など）がとても重要です。



あおき薬局では、「皆さんと薬についての情報」をできるだけ詳しく記録することで、副作用発現の防止、薬の重複やのみ合わせ等の防止に努めています。

また、皆さん自身にそれらの情報を活用していただけるように「**お薬手帳**」の作成をお勧めしています。

あおき薬局